PTW

ポールトゥウィンホールディングス株式会社

2025年1月期 決算説明資料

- 証券コード | 3657
- 銘柄略称 | ポールHD

2025年3月17日

INDEX

PTW

1 決算サマリー ・・・ 2

2 2025年1月期 決算報告 ・・・ 6

3 2026年1月期 業績予想 ・・・ 18

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

本資料の記載についての注記

1. 比率については表示単位未満を四捨五入　2. 業務区分ごとの売上高及び営業利益は社内管理数値に基づく参考情報（他に全社費用が発生）

INDEX

PTW

1 決算サマリー … 2

2 2025年1月期 決算報告 … 6

3 2026年1月期 業績予想 … 18

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

2025年1月期 実績

PTW

海外ソリューションが売上を牽引し、
過去最高売上高を達成
4期連続2桁成長

売上高

52,225百万円

前年同期比 +11.8%

予想比 +2.2%

国内ソリューション、メディア・コンテンツでの一時費用減少、
のれん減損、固定資産減損、投資有価証券評価損が大幅減少し大幅増益

営業利益

786百万円

前年同期比 +76.4%

予想比 △56.4%

親会社株主に帰属する当期純利益

△692百万円

前年同期は△1,920百万円の損失

予想は322百万円の利益

EBITDA

2,133百万円

前年同期比 +32.8%

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

2025年1月期 トピックス

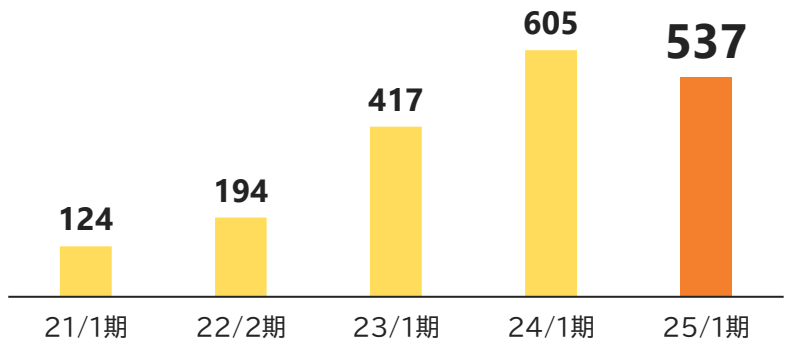
PTW

積極的な人的資本投資

採用費を効率よく投下し、高求人倍率の中でも多様かつ多数の人材採用を実現

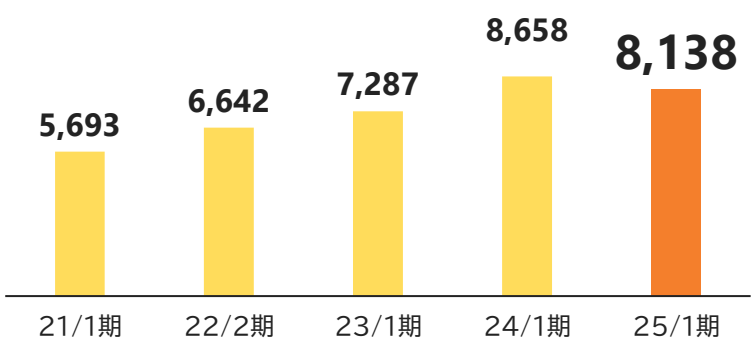
採用費

単位:百万円



従業員数

(名)



M&Aの実施

3次元的成長を目指し、工程を増加させるM&Aを実施

海外ソリューション

Ghostpunch Games, LLC

- PTW America, Inc.が事業譲受
- 大型有力タイトルの受託開発で高い業界認知度を持つ企業の参画
- ゲーム開発アウトソーシングサービスの追加
- 当期は4か月で売上477百万円、のれん等償却前利益で121百万円寄与

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

2026年1月期　予想

海外ソリューション、メディア・コンテンツの収益性向上により**利益改善見込み**

配当性向100%超えるが、今後の着実な業績回復を見込み**配当は16円で据え置き**

売上高

55,052百万円

前年同期比 **+5.4**%

営業利益

1,202百万円

前年同期比 **+52.9**%

親会社株主に帰属する当期純利益

310百万円

前年同期は**692**百万円の損失

EBITDA

2,650百万円

前期同期比 **+24.2**%

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

INDEX

PTW

1 決算サマリー … 2

2 2025年1月期 決算報告 … 6

3 2026年1月期 業績予想 … 18

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

連結決算概況（予想比）

PTW

- 円安の継続により海外ソリューションが売上高を伸ばし、予想比＋2.2%
- 営業利益は、海外ソリューションにて大型スポット案件利益率の伸び悩み、事業整理の一時費用が想定以上に発生したこと、メディア・コンテンツにて不採算事業整理や粗利率の改善に時間を要しており計画未達
- 税後利益は、投資先状況を精査し、のれん及び固定資産の減損損失276百万円・投資有価証券評価損246百万円を計上したため、計画未達

単位：百万円	当期実績 2025/1期 通期 (2024/2-2025/1)		業績予想 2025/1期 通期(24/9/10開示) (2024/2-2025/1)		予想比	
	金　額	利益率	金　額	利益率	増減額	増減率
売上高	52,225	－	51,007	－	+1,218	+2.2%
営業利益	786	1.5%	1,803	3.5%	△1,017	△56.4%
経常利益	756	1.4%	1,849	3.6%	△1,093	△59.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	△692	△1.3%	322	0.6%	△1,014	－%

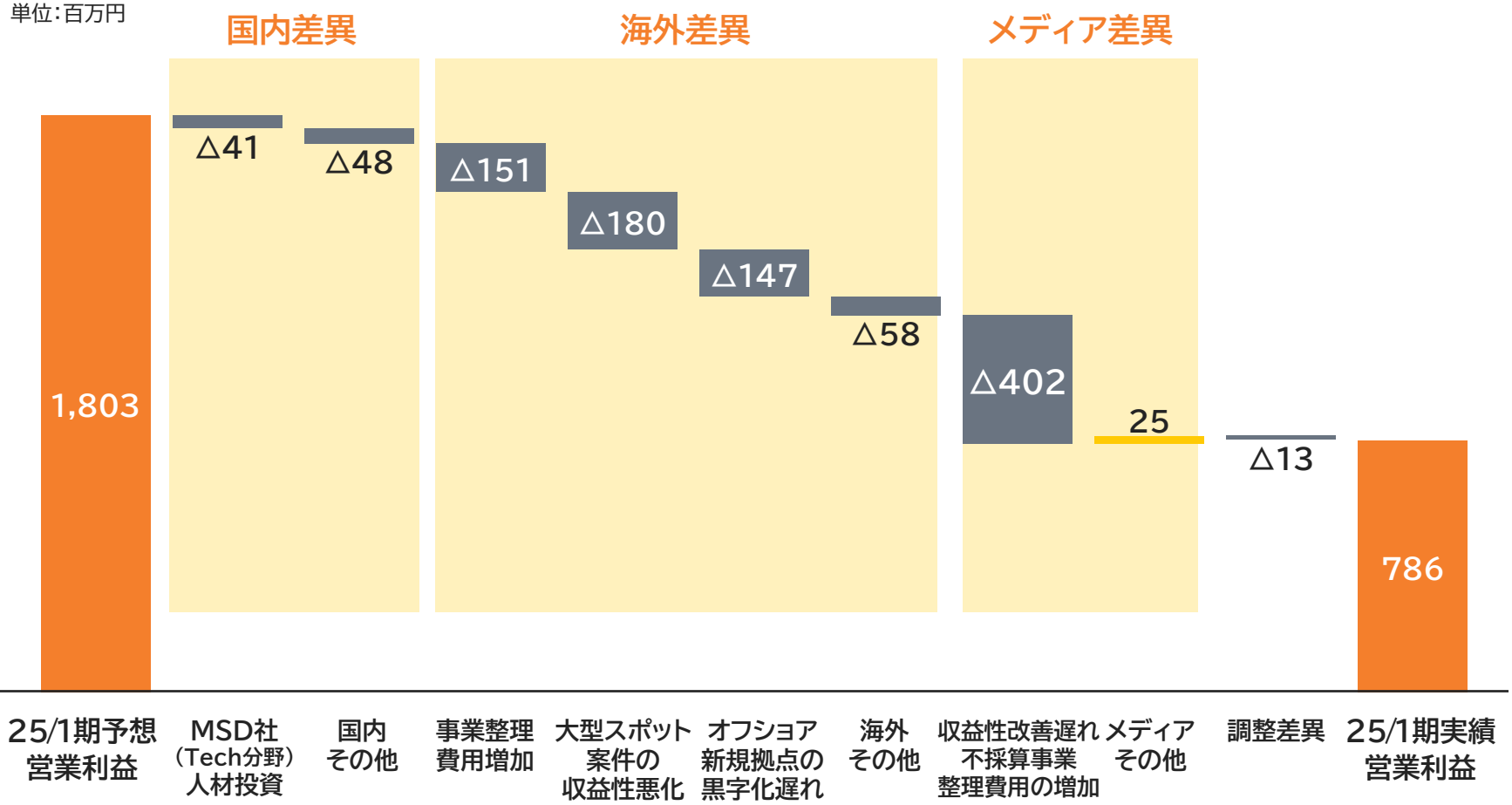
© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

連結営業利益　予想からの増減分析

PTW

下期において、海外・メディアは売上達成したものの、粗利率の低下及び想定外の一時費用の発生で、通期営業利益は予想の1,803百万円から786百万円となった。

単位：百万円



© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

連結決算概況（前期比）

PTW

- 海外ソリューションが売上を牽引し、前期比＋11.8%増収
- 海外ソリューションでは一時的な事業整理費用の発生（542百万円）により前期比減益となったものの、国内ソリューション及びメディア・コンテンツで一時費用が減少し、営業利益は大幅増益、特別損失も大幅減少し、税後利益の赤字幅も大幅減少
- 利益の増加に加えて、減価償却費・のれん等償却費が増加していることもあり、EBITDAは2,133百万円で前期比+32.8%と大きく増加し、稼ぐ力は堅調に回復している

単位：百万円

	当期実績 2025/1期 通期 (2024/2-2025/1)		前期実績 2024/1期 通期 (2023/2-2024/1)		前年同期比	
	金　額	利益率	金　額	利益率	増減額	増減率
売上高	52,225	－	46,724	－	+5, 501	+11.8%
売上総利益	11, 612	22.2%	10,697	22.9%	+914	+8.5%
営業利益	786	1.5%	445	1.0%	+340	+76.4%
経常利益	756	1.4%	525	1.1%	+230	+43.8%
税金等調整前当期純利益	228	0.4%	△1,111	△2.4%	+1,340	－%
親会社株主に帰属する当期純利益	△692	△1.3%	△1,920	△4.1%	+1,228	－%
（参考）EBITDA	2,133	4.1%	1,606	3.4%	+527	+32.8%

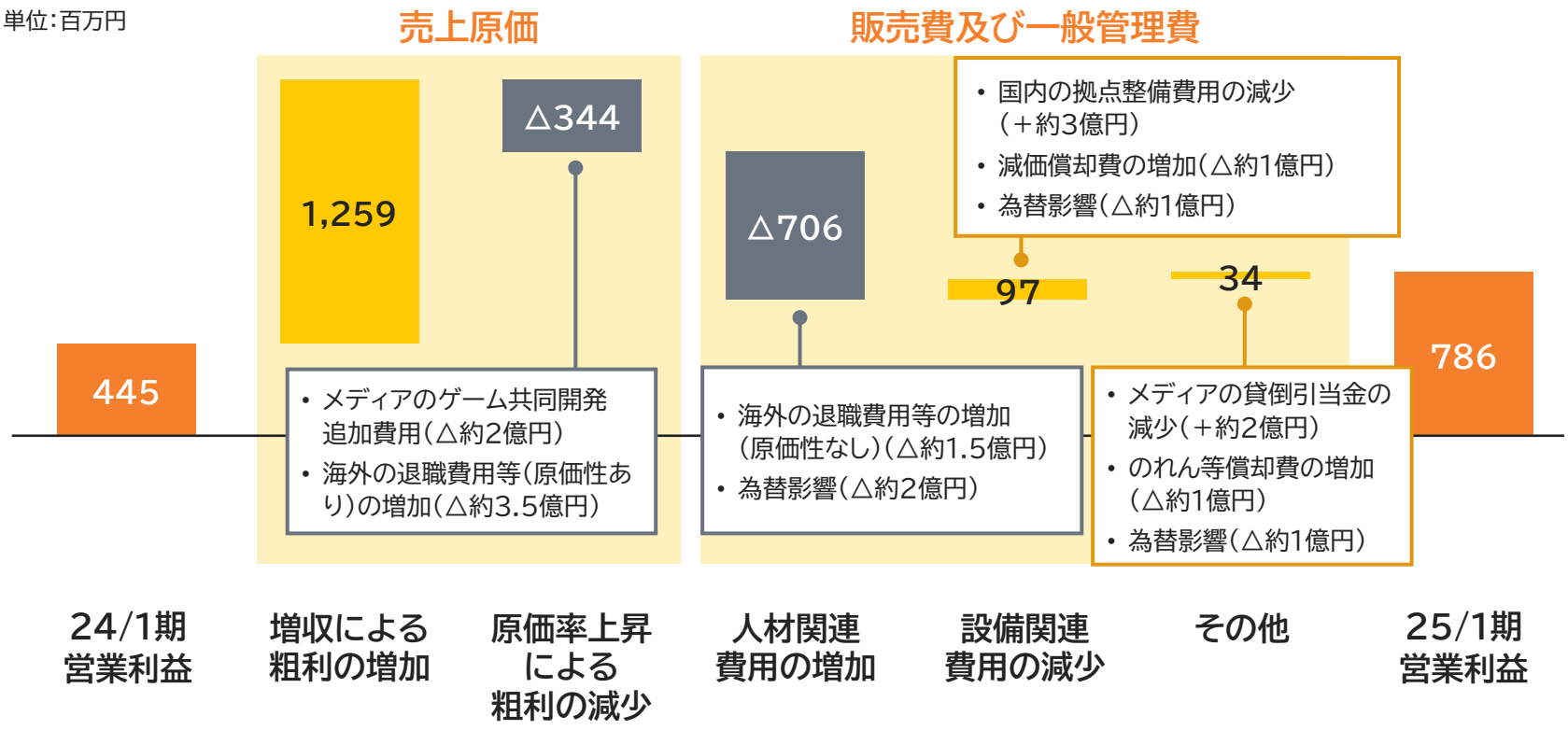
© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

連結営業利益　増減分析（前期比）

PTW

- 増収による利益の増加は予定通りに進捗
- 売上原価は、海外ソリューションの事業整理（拠点閉鎖、人員調整）費用、メディア・コンテンツのゲーム共同開発追加負担が一時的に発生
- 販売管理費においては、国内ソリューションの拠点整備費用が今期は未発生、海外ソリューションの事業整理及び為替影響により費用は増加

単位：百万円



（注）「増収による粗利の増加」は24/1期における売上総利益率（22.9%）で売上が増加したと仮定した場合の粗利増加額

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

業務別概況

PTW

- 国内ソリューション：Tech分野の成長が売上牽引、拠点整備一時費用427百万円減少し営業増益
- 海外ソリューション：市況回復に加えて円安も寄与し大幅増収するも、事業整理費用542百万円の発生とともに前期3Qに計上した賞与引当金200百万円戻入れが当期はなく営業減益
- メディア・コンテンツ：売上は伸びたものの、赤字体質が続く

単位：百万円

			当期実績 2025/1期 通期 (2024/2-2025/1)		前期実績 2024/1期 通期 (2023/2-2024/1)		前年同期比	
			金 額	利益率	金 額	利益率	増減額	増減率
国内ソリューション	売上高	外部	24,590		23,523		+1,067	+4.5%
		内部	277		215		+62	+29.1%
		計	24,868		23,738		+1,129	+4.8%
	営業利益		1,711	7.0%	1,511	6.4%	+199	+13.2%
海外ソリューション	売上高	外部	20,241		16,096		+4,145	+25.8%
		内部	164		118		+46	+39.1%
		計	20,406		16,215		+4,191	+25.8%
	営業利益		43	0.2%	130	0.8%	△87	△66.8%
メディア・コンテンツ	売上高	外部	7,393		7,104		+288	+4.1%
		内部	42		32		+10	+33.2%
		計	7,435		7,136		+299	+4.2%
	営業利益		△647	△8.8%	△959	△13.5%	+312	−%

（注）「売上高」の「外部」は外部顧客への売上高、「内部」は業務間の内部売上高・振替高、営業利益率は「外部」売上高を分母に計算

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

業務別概況　四半期業績推移

PTW

国内ソリューションはECスポット業務終了があり減収減益。海外ソリューションではスポット業務により大幅増収したものの、粗利率の低下及び想定外の一時費用の発生により減益

単位:百万円		2024/1期 1Q	2024/1期 2Q	2024/1期 3Q	2024/1期 4Q	2025/1期 1Q	2025/1期 2Q	2025/1期 3Q (A)	2025/1期 4Q (B)	前Q比 (B)-(A)
売上高		10,924	10,960	11,737	13,102	11,963	12,324	12,971	14,966	+1,994
営業利益		298	266	138	△257	△123	483	274	152	△122
営業利益率		2.7%	2.4%	1.2%	△2.0%	△1.0%	3.9%	2.1%	1.0%	△1.0Pt
国内ソリューション	売上高	5,663	5,634	6,015	6,209	6,189	6,072	6,187	6,141	△45
	営業利益	327	422	253	507	527	485	372	325	△47
	営業利益率	5.8%	7.5%	4.2%	8.2%	8.5%	8.0%	6.0%	5.3%	△0.7Pt
	(B)-(A)	ゲーム市況は回復基調にあり売上増加も、ECで売上減少。Tech分野の人材投資により営業利益は減少								
海外ソリューション	売上高	3,675	3,662	4,398	4,360	4,306	4,723	4,969	6,243	+1,273
	営業利益	43	△154	362	△120	△243	192	142	△47	△189
	営業利益率	1.2%	△4.2%	8.2%	△2.8%	△5.7%	4.1%	2.9%	△0.8%	△3.6Pt
	(B)-(A)	事業整理費用は3Q:90百万円、4Q:111百万円、オフショア先の立上げ費用で営業利益は減少								
メディア・コンテンツ	売上高	1,586	1,662	1,323	2,531	1,467	1,529	1,814	2,581	+765
	営業利益	12	44	△404	△612	△330	△150	△148	△18	+129
	営業利益率	0.8%	2.7%	△30.6%	△24.2%	△22.5%	△9.8%	△8.2%	△0.7%	+7.4Pt
	(B)-(A)	4Qの納品集中は対応できたものの、追加原価の発生や新規事業での赤字拡大により、黒字化は未達成								

(注) 売上高は外部顧客への売上高、営業利益率は「外部」売上高を分母に計算

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

業績概況

PTW

- Tech分野（ソフトウェアテスト、システム開発）、が10%成長したものの、更なる拡大に向け、システム開発が主事業のMIRAIt Service Design（MSD）社において、人材投資を推進
- 一部EC大型案件の終了があり、利益率は低下

売上高

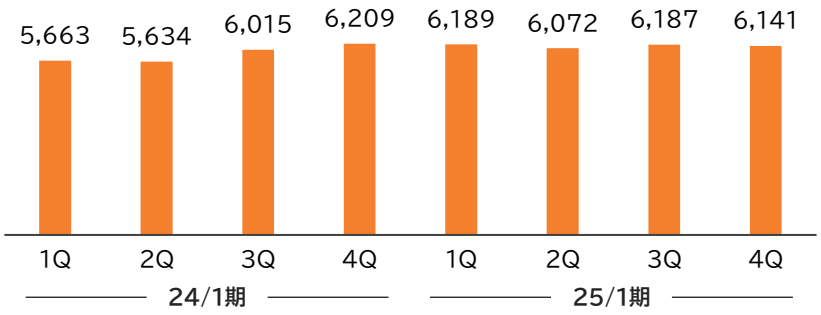
前年同期比

ECは大型案件終了の影響で前期比売上微減、Techのソフトウェアテスト、システム開発は案件が大型化傾向

予算比

ECを前期比の水準まで回復できず、予想を若干下回る

単位：百万円



営業利益

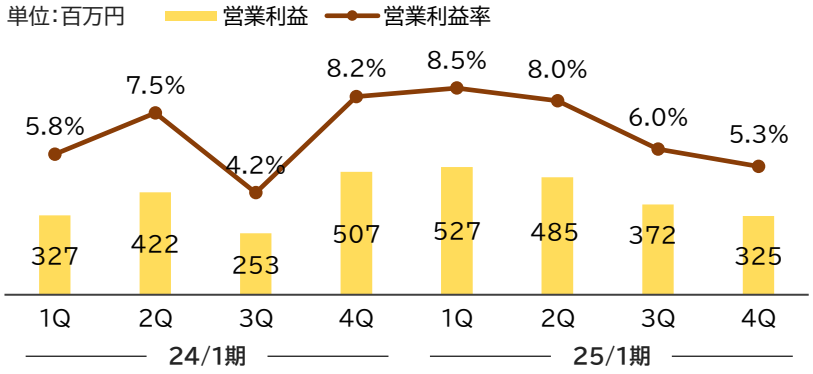
前年同期比

当期は拠点整備一時費用（427百万円）なく増益

予算比

MSD社での人材投資及び売上の未達により予想を若干下回る

単位：百万円



	24/1期				25/1期			
（名）	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
正社員	1,222	1,247	1,270	1, 300	1,396	1,407	1,451	1,452
アルバイト	2,948	2,973	3,538	3,785	3,793	3,658	3,728	3,700
合計	4,170	4,220	4,808	5,085	5,189	5,065	5,179	5,152

（注）売上高は外部顧客への売上高、営業利益率は「外部」売上高を分母に計算

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

業績概況

PTW

- 売上は、ゲーム業界の市況回復・ 大型スポット案件受注・円安効果で前年同期比大幅増収
- 利益面は、事業整理費用542百万円及び、今後拡大させていく人件費の低いオフショア先の新規拠点（ポルトガル・ブラジル）のトレーニングコストが発生し、営業利益は減益

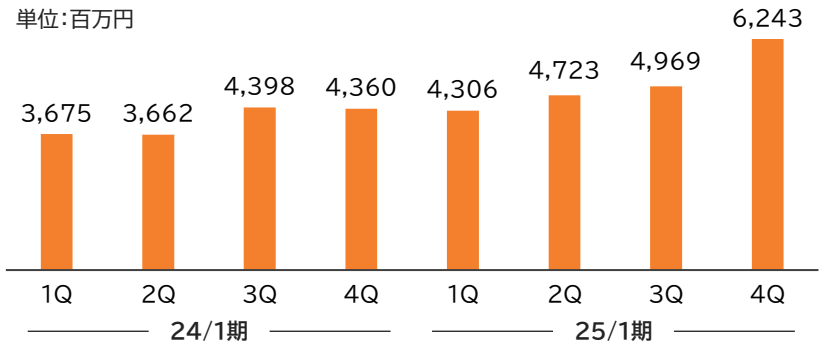
売上高

前年同期比

新規ゲーム発売延期やゲーム業界でのレイオフの沈静化によるマーケットの回復及び、大型スポット案件の受注に加えて、円安効果もあり26%増収

予算比

大型スポット案件である音声収録を中心に予想を上回り推移



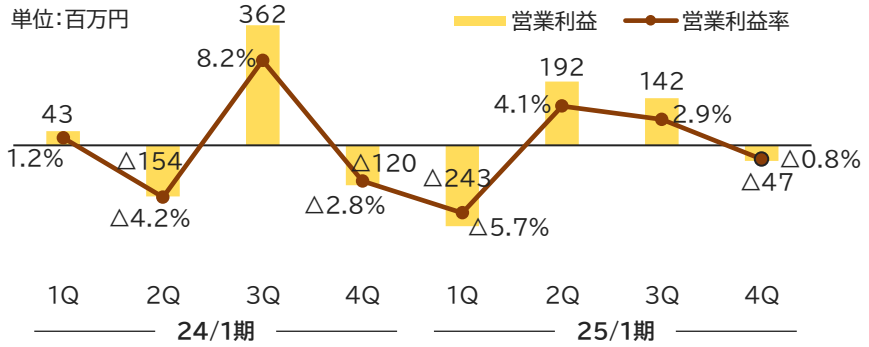
営業利益

前年同期比

事業整理費用542百万円、M&A諸費用50百万円が発生、また前期3Qに計上した賞与引当金200百万円戻入れが当期はなく減益

予算比

想定外の事業整理費用の発生及びスポット案件の粗利率が見込より低かったこと、オフショア先拠点の黒字化に時間がかかり予想を下回る



	24/1期				25/1期			
（名）	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
正社員	1,843	1,818	1,855	1,689	1, 558	1,553	1.570	1,582
アルバイト	990	1,192	1,086	1,463	1, 042	1,078	1,005	991
合計	2,833	3,010	2,941	3,152	2, 600	2,611	2,575	2,573

（注）売上高は外部顧客への売上高、営業利益率は「外部」売上高を分母に計算

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

業績概況

PTW

- 期末にアニメ制作の納品集中があり、制作単価向上を受けて売上は大幅増加するも、想定よりも工数・原価が膨らみ、4Qも赤字の着地
- MD事業の整理は進んだものの、VTuber・2.5次元舞台などの新規事業で赤字が拡大

売上高

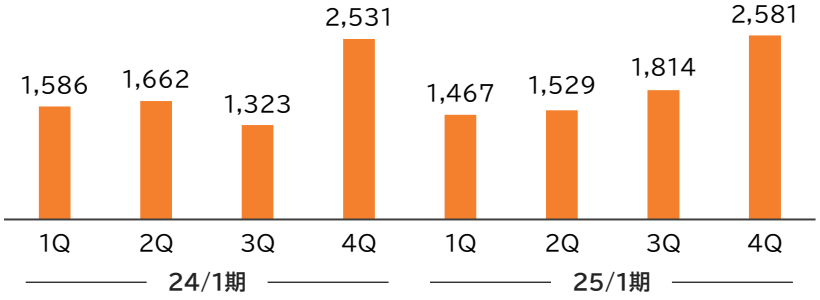
前年同期比

事業の選択と集中によりマーチャンダイジング（MD）事業が減少するも、アニメ制作売上増加により増収

予算比

グラフィック開発受託が堅調で予想を上回る

単位：百万円



営業利益

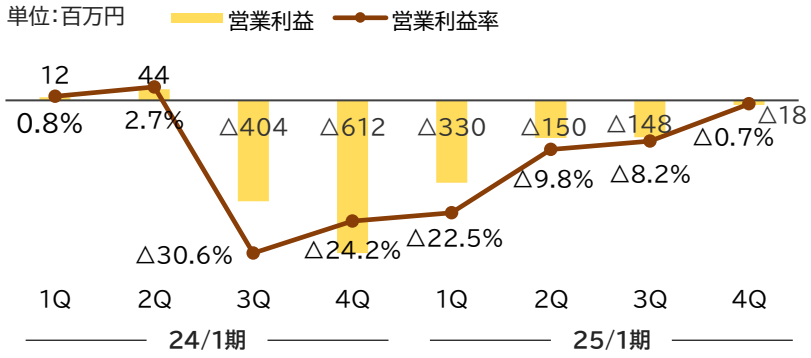
前年同期比

滞留売掛金の貸倒引当金298百万円が発生した前期より赤字は縮小しているものの、依然として大きな赤字が発生

予算比

アニメ納品に際しての追加原価の発生や、Vtuber、2.5次元舞台などの新規事業で赤字が拡大し、予想を下回る

単位：百万円



	24/1期				25/1期			
（名）	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
正社員	256	274	275	296	293	298	299	305
アルバイト	117	105	107	108	102	102	104	96
合計	373	379	382	404	395	400	403	401

（注）売上高は外部顧客への売上高、営業利益率は「外部」売上高を分母に計算

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

連結財政状態

- Ghostpunch事業譲受に伴い、借入金・のれん(無形固定資産)が増加
- 配当金支払848百万円(24/1期末+25/1期中間)により現預金減少
- 自己資本比率43.7%

単位:百万円	2025/1期 期末	2024/1期末	増減額
流動資産	19,707	17,223	+2,484
(うち、現預金)	(7,012)	(7,843)	(△830)
有形固定資産	2,131	2,365	△233
無形固定資産	4,184	2,324	+1,860
投資その他の資産	2,417	2,522	△105
固定資産	8,733	7,212	+1,520
資産合計	**28,441**	**24,436**	**+4,004**
流動負債	15,390	10,072	+5,318
固定負債	604	922	△317
負債合計	**15,995**	**10,995**	**+5,000**
純資産合計	**12,445**	**13,441**	**△995**
(うち、自己株式)	(△2,552)	(△2,552)	(△0)
負債・純資産合計	**28,441**	**24,436**	**+4,004**

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

連結キャッシュ・フロー

PTW

- 投資キャッシュフローはGhostpunch事業譲受により、△3,178百万円
- 財務キャッシュフローは配当金支払△848百万円があるものの、Ghostpunch事業譲受での借入により、1,252百万円

単位:百万円

	2025/1期 通期 (2024/2-2025/1)	2024/1期 通期 (2023/2-2024/1)	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	919	847	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,178	△2,880	△298
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,252	△1,511	2,764
現金及び現金同等物に係る換算差額	176	195	△19
現金及び現金同等物の増減額	**△830**	**△3,349**	**2,518**
現金及び現金同等物の期首残高	7,843	11,192	△3,349
現金及び現金同等物の期末残高	**7,012**	**7,843**	**△831**

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

INDEX

PTW

1 | 決算サマリー ・・・ 2

2 | 2025年1月期 決算報告 ・・・ 6

3 | 2026年1月期 業績予想 ・・・ 18

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

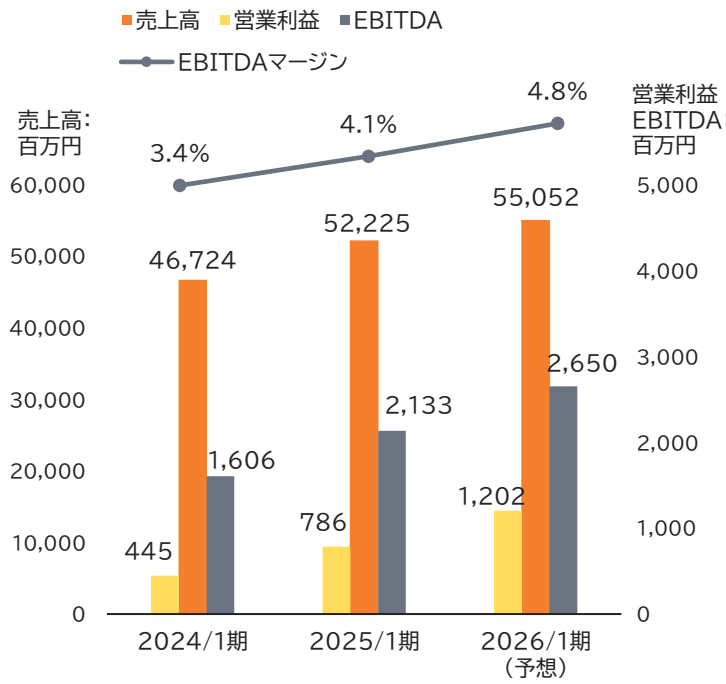
連結業績予想

PTW

- メディア・コンテンツは事業縮小により減収、国内・海外ソリューションにて連結増収を牽引
- 国内ソリューションでは拠点統合、Tech分野のプロモーション費用増を見込むが、海外ソリューション、メディア・コンテンツの収益性向上により連結増益予想
- 3期連続の下方修正を踏まえ、保守的に見積もり確実に達成すべき数値として開示
- 配当に関しては配当性向は100%を超えるものの、今後の着実な業績回復及び累進配当の方針に即して、16円予想で据え置く

単位:百万円	2026/1期 通期予想	2025/1期 通期実績	前期比	
	通期	通期	増減額	増減率
売上高	55,052	52,225	+2,826	+5.4%
営業利益	1,202	786	+416	+52.9%
経常利益	1,158	756	+402	+53.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	310	△692	+1,002	−
EBITDA	2,650	2,133	+516	+24.2%
1株当たり配当金	16円	16円	±0円	−

3期間の業績推移



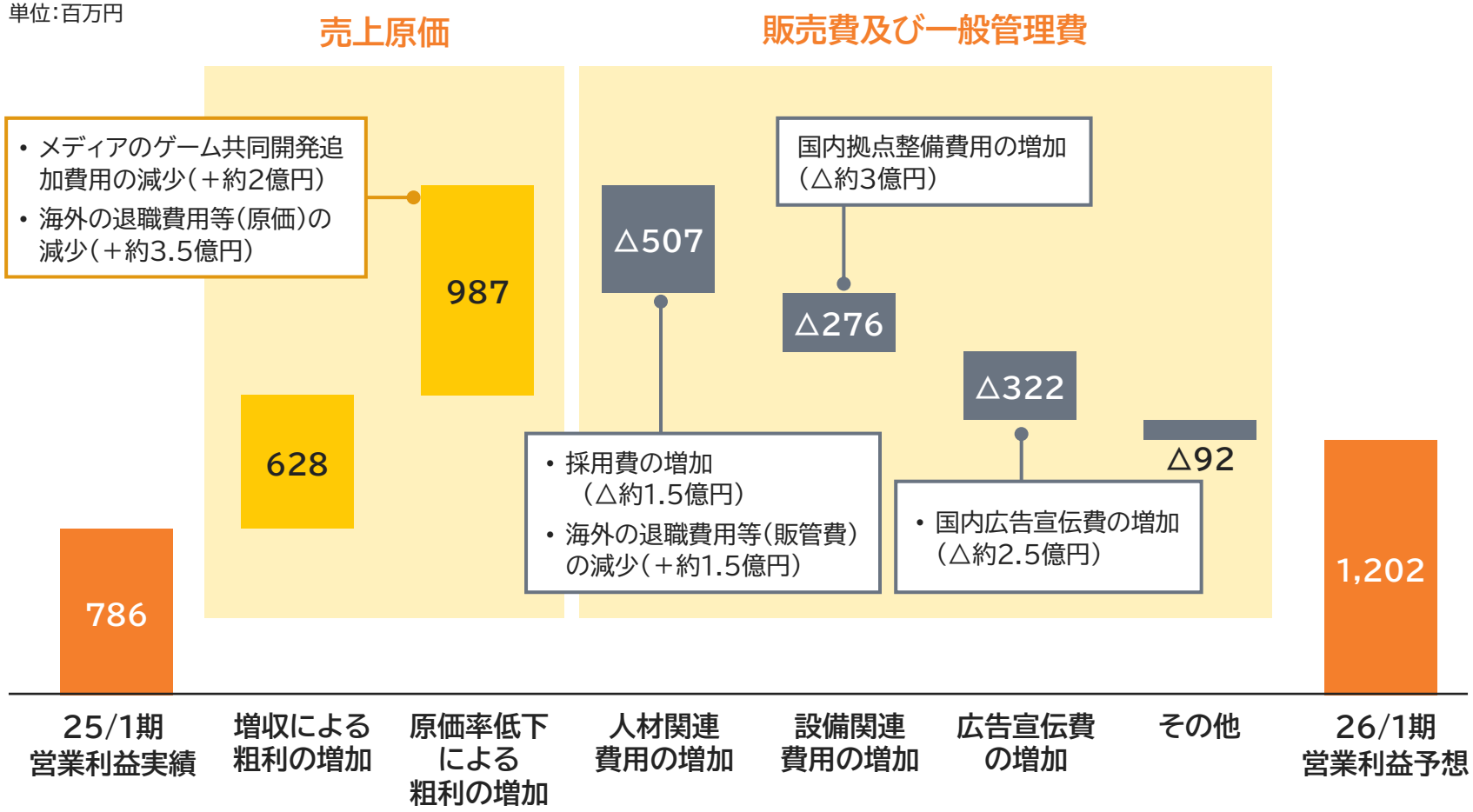
© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

連結営業利益予想　増減分析

PTW

国内ソリューションで拠点整備・大規模プロモーション活動を実施するものの、海外の事業整理費用（542百万円）が剥落するため増益予想、通期営業利益率2.2%の達成及び更なる上振れを目指す

単位：百万円



（注）「増収による粗利の増加」は25/1期における売上総利益率（22.2%）で売上が増加したと仮定した場合の粗利増加額

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

連結業績予想　業務別

PTW

単位:百万円		2025/1期 実績 上期	2025/1期 実績 下期	2025/1期 実績 通期	2026/1期 予想 上期	2026/1期 予想 下期	2026/1期 予想 通期
売上高		24,288	27,937	52,225	27,030	28,022	55,052
営業利益		360	426	786	△236	1,439	1,202
営業利益率		1.5%	1.5%	1.5%	△0.9%	5.1%	2.2%
国内ソリューション	売上高	12.261	12,328	24, 590	13,039	13,820	26,860
	営業利益	1,013	697	1, 711	310	869	1,179
	営業利益率	8.3%	5.7%	7.0%	2.4%	6.3%	4.4%
	26/1期 見通し	25/1期は未実施だった拠点統合整備の実施及びTech分野のプロモーション活動により減益予想					
海外ソリューション	売上高	9,029	11,212	20,241	10,820	10,530	21,350
	営業利益	△51	94	43	265	579	844
	営業利益率	△0.6%	0.8%	0.2%	2.4%	5.5%	4.0%
	26/1期 見通し	事業整理費用(542百万円)が剥落し、増益予想					
メディア・コンテンツ	売上高	2,997	4,395	7,393	3,170	3,671	6,841
	営業利益	△480	△166	△647	△616	185	△430
	営業利益率	△16.0%	△3.8%	△8.8%	△19.4%	5.1%	△6.3%
	26/1期 見通し	新規の投資の大幅な縮小・抜本的な構造改革による収益力改善で、減収増益予想					

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

事業環境と戦略　国内ソリューション

PTW

- 拠点統合整備で一時的に費用が発生するものの、これまでも拠点整備の実施により採用効率の向上や離職率の改善が実現できており、将来的なコスト削減体制の構築を進める
- 伸びしろの大きいTech分野において、大規模なプロモーション活動を実施予定

単位:百万円	2025/1期 実績			2026/1期 予想		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	12.261	12,328	24, 590	13,039	13,820	26,860
営業利益	1,013	697	1, 711	310	869	1,179
営業利益率	8.3%	5.7%	7.0%	2.4%	6.3%	4.4%

課題（25/1期）

- 成長分野のTechにおける売上は前期比+10%と停滞、+30%とした期初予算を下回る
- 家賃や人件費（正社員化・雇用化等）など固定費が増加

打ち手（26/1期）

- Tech分野の営業スタッフ増員、エンジニア採用強化
- 拠点統合整備による、採用効率の向上・離職率の改善
- DX・AI化に関する積極投資の継続

戦略

- グループ連携による全行程サポートでゲーム・エンタメ業界における存在価値の向上
- 市場が大きく伸びしろがあるTech分野（ソフトウェアテスト、システム開発）での成長
- 業務のDX・AI化による労働生産性向上

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

事業環境と戦略　海外ソリューション

PTW

事業整理費用の発生は2025/1期で終了。都市部の人件費高騰やAI化が進む中で、業務のAI化による労働生産性の向上、人の手が必要な業務は人件費の安いオフショア拠点への移管、Ghostpunch事業譲受によるワンストップサービスの強化で、収益性改善を図る

単位:百万円	2025/1期 実績			2026/1期 予想		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	9,029	11,212	20,241	10,820	10,530	21,350
営業利益	△51	94	43	265	579	844
営業利益率	△0.6%	0.8%	0.2%	2.4%	5.5%	4.0%

課題（25/1期）

- 事業整理が当初予定より長期化し、コスト増加
- オフショア先の新規拠点において、トレーニングコストが想定よりかかり黒字化の遅れが発生

打ち手（26/1期）

- AIへの投資を継続し、業務のAI化による労働生産性の向上
- 人件費の高い拠点からオフショア拠点への移管推進

戦略

- 業務のAI化による労働生産性の向上及び、人の手が必要な業務は人件費の安いオフショア拠点への移管
- M&Aを通して複数のブランドが乱立しており、営業やマーケティングの効率が悪化していたため、現時点で展開しているブランドの一つの「side」に全ブランド名を統一して、業務の効率化と認知度の更なる向上を図る
- Ghostpunch事業譲受による開発アウトソーシングをフックサービスとして新規受注を獲得し、ゲームデバッグなどの既存サービスも拡大するサイクルの構築

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

海外ソリューション　ブランド名の統一（3月4日）

海外ソリューションではM&A等を通して海外14ヵ国20拠点を持つまでに事業を拡大するも、複数のブランドが乱立している状況

「side」に全ブランド名を統一して、営業・マーケティングの効率化と認知度の更なる向上を図る

side™

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

事業環境と戦略　メディア・コンテンツ

PTW

- 新たな投資は大幅に縮小し、安定した収益が見込まれる制作受託以外の事業においても、抜本的な構造改革を実施していき、事業縮小・撤退などあらゆる手法を検討
- 赤字新規事業から撤退し、追加原価抑制など工程管理の徹底で下期黒字化を目指す

単位:百万円	2025/1期 実績			2026/1期 予想		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	2,997	4,395	7,293	3,170	3,671	6,841
営業利益	△480	△166	△647	△616	185	△430
営業利益率	△16.0%	△3.8%	△8.8%	△19.4%	5.1%	△6.3%

課題（25/1期）

- MD事業の整理は進んだものの、VTuber・2.5次元舞台などの新規事業で赤字が拡大
- 既存事業においても追加原価発生などで利益計画を下回る

打ち手（26/1期）

- 新規事業に対する投資の大幅な縮小
- 制作受託中心の事業構造への転換
- 新規採用したCFOを中心とした工程管理の徹底

戦略

- IPの創出・獲得、360°メディアミックス（アニメ、ゲーム、物販等）を将来的には目指しつつも、足元ではリスクの少ない制作受託案件を中心とした事業構造へのリストラクチャリング
- 事業ごとに収益性を見直し、収益性の改善に時間を要する事業については、縮小・撤退を検討

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料並びに情報は、
いわゆる「見通し情報」（Forward-looking Statements）を含みます。
これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、
実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、
通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる
「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

© Pole To Win Holdings, Inc. all rights reserved.